

# AB新興国分散ファンドAコース(限定為替ヘッジ) AB新興国分散ファンドBコース(為替ヘッジなし)

愛称: 『**出発しんこう!**』

追加型投信/内外/資産複合 第5期(償還日2023年4月14日)

#### ●受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。 さて、「AB新興国分散ファンドAコース(限定為替ヘッジ)」「AB新興国分散ファンドBコース(為替ヘッジなし)」は、2023年4月14日をもちまして信託期間を満了し、償還いたしました。ここに、信託期間中の運用経過等についてご報告いたします。これまでのみ なさまのご愛顧に対し、厚く御礼申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

					(コース (限定為替ヘッジ)	Bコース(為替ヘッジなし)						
商	品	分	類	追加型投信/内外/資産複合	TO TEXT TO THE TEX	D						
信	託	期		2023年4月14日まで (信託)	設定日:2018年4月27日)							
運	用	方	針	AB SICAV I -エマー 象への投資を通じて、主として 運用を行います。	-ジング・マーケッツ・マルチアセット・ポートフォリオ	こ資産配分を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して 						
					米ドル売り円買いの為替取引を行い、為替変動リスクの	実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。						
				AB新興国分散ファンド	ルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV I - エマージング・マーケッツ・マルチアセット・ボートフォリオ クラス SIシェアーズ(限定海替へッジ)」「アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデック方	I -エマージング・マーケッツ・マルチアセット・ポートフォリオ クラス S1シェアーズ(為替ヘッジなし)」						
主	要運	用玄	象	ポートフォリオ クラス S1シェアーズ	所興国の株式、債券、通貨等。							
				アライアンス・バーンスタイン・ 日本債券インデックス・マザーファンド	主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場で	する債券先物に投資します。						
				AB新興国分散ファンド	<ul><li>・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</li><li>・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</li><li>・株式への直接投資は行いません。</li></ul>							
組	入	制	限		通常の環境下において、先進国の発行体の発行する資産 ファンドの借入総額は、純資産総額の10%を上限とし	全への投資は、純資産総額の30%を上限とします。 ます。						
					・外貨建資産への投資は行いません。							
分	配	方	針	<ul><li>分配対象額の範囲は、経費控</li><li>分配金額は、委託会社が基準</li></ul>	115日。 休業日の場合は翌営業日)に、以下の方針に基づ 跡後後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます 血額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配 に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づ	r。) 等の全額とします。 対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。						

### アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電 話 番 号 03-5962-9687

(受付時間:営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス https://www.alliancebernstein.co.jp

# Aコース(限定為替ヘッジ)

#### 〇設定以来の運用実績

			基	準		価			額	債			券	傏			卷	投	資	信	託	純	資	産
決	算	期	(分配落)	税分	込 配	み 金	期騰	落	中率	組	入	比	率	債先	物	比	券率	証組	入	比	託券率	総	,,	額
(設定	(日)		円銭			円			%				%				%				%		百	万円
201	18年4月2	27日	10,000			_			_				_				_				_			10
1期(2	2019年4月	月15日)	9, 429			0		Δ	5.7			(	0.0			(	). 1			98	3. 1			16
2期(2	2020年4月	月15日)	7,834			0		$\triangle$ 1	6.9			(	0.1			(	). 1			98	3.4			11
3期(2	2021年4月	月15日)	11, 233			0		4	13.4			(	0.0			(	). 1			99	9. 2			18
4期(2	2022年4月	月15日)	9, 524			0		$\triangle$ 1	5.2			(	0.1			(	). 1			97	7. 3			12
(償還	時)		(償還価額)																					
5期(2	2023年4月	月14日)	8, 339. 33			_		$\triangle$ 1	2.4				_				_				_			11

- (注) 設定日の基準価額は、当初設定時の価額です。また設定日の純資産総額は、当初設定元本総額を表示しております。 (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債) は含まれておりません。
- (注)債券先物比率は買建比率-売建比率。

#### 〇当期中の基準価額と市況等の推移

		_	基	準	価		額	債			券	債			恭	投証	資	信	託
年	月	目			騰	落	率	組	入	比	券 率	先	物	比	券 率	証組	入	比	託券率
	(期 首)			円銭			%				%				%				%
	2022年4月15日			9,524			_				0.1				0.1			ç	97.3
	4月末			9, 038		Δ	5.1				0.1				0.1			Ć	97. 1
	5月末			9, 181		Δ	3.6				0.1				0.1			ć	97. 1
	6月末			8, 582		Δ	9.9				0.1				0.1				96.7
	7月末			8, 467		Δ	11.1				0.1				0.1			ć	96. 5
	8月末			8, 344		Δ	12.4				0.1				0.1				96.4
	9月末			7, 449		Δ	21.8				0.1				0.1				95. 9
	10月末			7, 329		Δ	23.0				0.1				0.1			ć	95. 7
	11月末			8,028		Δ	15.7				0.1				0.1			ć	95.9
	12月末			8,055		Δ	15.4				0.1				0.1			ć	95.8
	2023年1月末			8,674		Δ	8.9				0.1				0.1			ć	96. 1
	2月末			8, 196		Δ	13.9				0.1				0.1			ç	96.0
	3月末			8, 332		Δ	12.5				0.1				0.1			ç	96. 1
	(償還時)		(償	還価額)															
	2023年4月14日			8, 339. 33		Δ	12.4				_				_				_

- (注) 各騰落率は期首比です。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債) は含まれておりません。
- (注)債券先物比率は買建比率-売建比率。
- (注) 月末は、各月の最終営業日です。

※ベンチマークおよび参考指数について

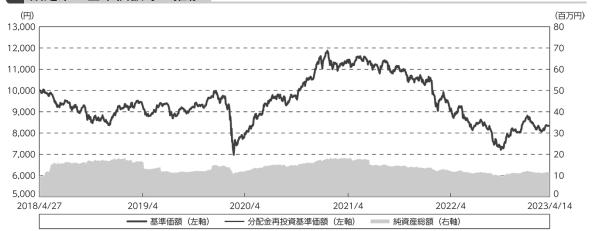
当ファンドの運用方針と類似した適切な指標が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

#### 設定来の運用経過

AB新興国分散ファンドAコース(限定為替ヘッジ)(以下「当ファンド」ということがあります。)の設定来の運用状況をご報告いたします。

#### 設定来の基準価額等の推移

(2018年4月27日~2023年4月14日)



設 定 日: 10,000円

第5期末(償還日): 8,339円33銭(既払分配金(税込み):-円)

騰 落 率:△ 16.6% (分配金再投資ベース)

- (注)分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。
- (注)分配金再投資基準価額は、設定日(2018年4月27日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

#### ○基準価額等の推移

償還価額は8,339円33銭となり、設定日比で下落(分配金(税込み)再投資)しました。

#### ○基準価額の主な変動要因

当ファンドは設定来、ルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV I - エマージング・マーケッツ・マルチアセット・ポートフォリオ クラス S1シェアーズ (限定為替ヘッジ)」への投資を通じて新興国の株式、公社債、通貨および派生商品等に機動的に資産配分を行いました。信託期間中における基準価額の主な変動要因は、次のとおりです。

#### AB新興国分散ファンドAコース(限定為替ヘッジ)

上昇要因:保有する新興国債券からの利息収入

新興国債券の上昇

下落要因:資産配分比率が高い新興国株式が軟調であったこと

為替のヘッジコスト

# 投資環境

(2018年4月27日~2023年4月14日)

#### 【新興国市場】

設定来の新興国株式市場は下落しました。

設定日から2018年12月末にかけては、米中貿易戦争への懸念や米国金利の上昇、原油価格の下落などを背景に新興国株式市場は下落しました。2019年1月以降は、欧米金利の低下や、米中通商協議進展への期待、堅調な欧米株式市場の流れなどを受け、上昇基調となりましたが、2020年1月下旬から3月下旬にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を背景とする景気後退懸念から急速に下落しました。その後2021年2月にかけては、各国の経済支援策やワクチン開発の進展などを背景に、大きく反発しました。3月から2022年10月末にかけては、中国不動産関連企業の債務危機、ロシアによるウクライナ侵攻、欧米の金融引締め政策などを受け、再び下落基調となりましたが、その後償還時にかけては、米国の利上げペースの減速観測などを背景にやや戻しました。

設定来の新興国債券市場は上昇しました。

設定日から2020年2月中旬にかけては、堅調な欧米株式市場の流れを受けて、リスク選好の高まりから新興国債券市場は上昇基調で推移しました。その後3月末にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を背景とする景気後退懸念から原油価格が下落したことに伴い、新興国債券市場も急落しました。その後、各国の経済支援策やワクチン開発の進展などを背景にリスクオンとなり、上昇基調に転じましたが、2021年9月以降は、米国国債金利の上昇などを受けて、再び下落しました。2022年11月以降償還時にかけては、米国の利上げペースの減速観測などを背景にやや上昇しました。

## 運用概況

(2018年4月27日~2023年4月14日)

#### 【当ファンド】

当ファンドは、ルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV I - エマージング・マーケッツ・マルチアセット・ポートフォリオ クラス S1シェアーズ(限定為替ヘッジ)」を主要投資対象とし、投資割合は信託期間を通じておおむね90%以上を維持しました。

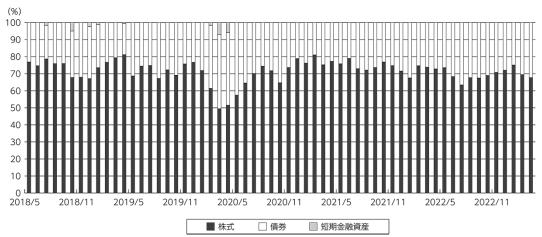
また、「アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド」にも投資を行いました。

# 【AB SICAV I - エマージング・マーケッツ・マルチアセット・ポートフォリオ クラス S1シェアーズ (限定為替ヘッジ)】

主として新興国の株式、公社債、通貨および派生商品等に機動的に資産配分を行うことで、値動きを抑制しながら新興国経済の中長期的な成長を享受することを目指しました。

信託期間中の資産配分は、市場の変動に応じて以下のようになりました。





信託期間を通じて、新興国株式への資産配分比率は、おおむね65%-80%としましたが、2020年2月から5月にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を背景とする市場の変動性の高まりを考慮して一時的に引き下げ、50%-60%弱程度としました。

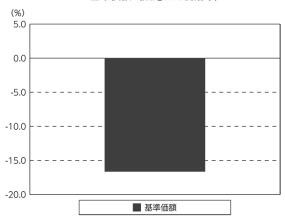
#### 【アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド】

主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資することにより、信託財産の成長を図ることを目標とし、日本国債の長期国債先物への投資を行いました。

#### 当ファンドのベンチマークとの差異

(2018年4月27日~2023年4月14日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設けて おりません。 基準価額(設定日比騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

### 分配金

(2018年4月27日~2023年4月14日)

当ファンドは、長期的な信託財産の成長を目指す観点から、信託期間中分配を行いませんでした。

当ファンドは2023年4月14日をもちまして、償還いたしました。長らくのご愛顧に対し、心より厚く御礼申し上げます。

## 〇1万口当たりの費用明細

	項	ĺ			目		金	当額	期比	率	項 目 の 概 要
							並	<u>額</u> 円	ᄯ	<del>%</del>	
(a)	信	=	託	幸	Ž	酬		75	0.9	, -	(a)信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
	(	投	信	会	社	)		(5)	(0.0	)55)	委託した資金の運用、基準価額の算出、法定書類作成等の対価
	(	販	売	会	社	)		(68)	(0.8	323)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での ファンドの管理および事務手続き等の対価
	(	受	託	会	社	)		(2)	(0.0	)27)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b)	売	買	委言	£ 手	数	料		0	0.0	000	(b) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
	( =	先物	・オ	プシ	/ョン	/)		(0)	(0.0	000)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払 う手数料
(c)	そ	0)	H	<u>t</u>	費	用		4	0.0	)51	(c)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
	(	そ	0	9	他	)		(4)	(0.0	)51)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
	合				計			79	0.9	956	
		期中の	の平均	]基準	<b>進価額</b>	は、	8, 306	円です	0		

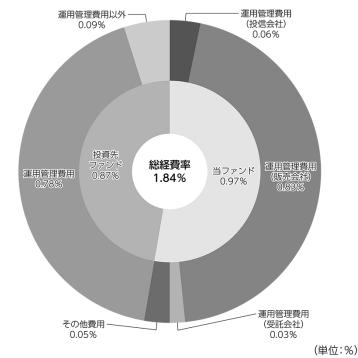
- (注) 期中の費用 (消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。
- (注) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券(親投資信託を除く。) が支払った費用を含みません。
- (注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに 小数第3位未満は四捨五入してあります。

#### AB新興国分散ファンドAコース(限定為替ヘッジ)

#### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.84%です。



総経費率(①+②+③)1.84①当ファンドの費用の比率0.97②投資先ファンドの運用管理費用の比率0.78③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率0.09

- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(親投資信託を除く。)です。
- (注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 〇売買及び取引の状況

(2022年4月16日~2023年4月14日)

### 投資信託証券

	<i>24</i>	挺	買	付		売	付	
	妬	枘	数	金	額	数	金	額
国			口		千円	П		千円
内	AB SICAV I -コ ポートフォリオ クラス S	にマージング・マーケッツ・マルチアセット・ 3 1 シェアーズ(限定為替ヘッジ)	25		220	1, 275		11,067

- (注) 金額は受け渡し代金。
- (注) 金額の単位未満は切り捨て。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

<i>145</i>	板		設	定		解	約	
妬	מיז	П	数	金	額	数	金	額
			千口		千円	千口		千円
アライアンス・バーンスタイン・日本	は債券インデックス・マザーファンド		_		_	8		9

<sup>(</sup>注) 単位未満は切り捨て。

#### 〇利害関係人との取引状況等

(2022年4月16日~2023年4月14日)

#### 該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 〇自己設定による当ファンドの設定・解約状況

期首設定元本	当期設定元本	当期解約元本	償還時残高(元本)	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
10	_	_	10	当初設定時における取得

- (注) 単位未満は切り捨て。
- (注) 一印は該当なし。

### ○組入資産の明細

(2023年4月14日現在)

2023年4月14日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	梅	期首(前期末)			
<b>逆</b> 白	枘	П	数		
			П		
AB SICAV I -エマージング・マーケッツ・マルチアセット・ポートフォリン	オ クラス S1シェアーズ(限定為替ヘッジ)		1, 249		
合	計		1, 249		

#### 親投資信託残高

Distr.	柄	期首(前期末)				
銘	177	П	数			
				千口		
アライアンス・バーンスタイン・日本債	券インデックス・マザーファンド			8		

<sup>(</sup>注) 単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2023年4月14日現在)

百	П		償	Į.	最	時
項	Ħ	評	価	額	比	率
				千円		%
コール・ローン等、その他				11, 556		100.0
投資信託財産総額				11, 556		100.0

<sup>(</sup>注) 評価額の単位未満は切り捨て。

#### ○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2023年4月14日現在)

	項目	償 還 時
		円
(A)	資産	11, 556, 710
	コール・ローン等	11, 556, 710
(B)	負債	49, 778
	未払信託報酬	49, 673
	未払利息	102
	その他未払費用	3
(C)	純資産総額(A-B)	11, 506, 932
	元本	13, 798, 382
	償還差損金	△ 2, 291, 450
(D)	受益権総口数	13, 798, 382□
	1万口当たり償還価額(C/D)	8,339円33銭

- (注)期首元本額13,286,751円、期中追加設定元本額586,401円、期中一部解約元本額74,770円。当期末現在における1口当たり純資産額0.833933円。
- (注) 当期末現在において純資産総額が元本を下回っており、その差額は△2,291,450円です。

#### ○損益の状況

_		
	項目	当 期
		円
(A)	配当等収益	△ 463
	支払利息	△ 463
(B)	有価証券売買損益	△1, 452, 305
	売買益	10, 107
	売買損	△1, 462, 412
(C)	信託報酬等	△ 108, 069
(D)	当期損益金(A+B+C)	△1, 560, 837
(E)	前期繰越損益金	△ 478, 146
(F)	追加信託差損益金	△ 252, 467
	(配当等相当額)	( 268, 528)
	(売買損益相当額)	(△ 520, 995)
	償還差損金(D+E+F)	△2, 291, 450

- (注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬、監査報酬など の諸費用とそれらに対する消費税等相当額を含めて表示して います。
- (注) 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

#### AB新興国分散ファンドAコース(限定為替ヘッジ)

# 〇投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2018年	4月27日	投資信託契約	終了時の状況
旧配规间	投資信託契約終了日	2023年	4月14日	資 産 総 額	11,556,710円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	49,778円
E %		[   八八八八川   頁八	左 川相映 よたは 起加目記	純資産総額	11,506,932円
受益権口数	10, 000, 000 □	13, 798, 382 □	3, 798, 382 □	受益権口数	13, 798, 382 □
元 本 額	10,000,000円	13, 798, 382円	3,798,382円	1万口当たり償還金	8,339円33銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当7	こり分配金
司 异 朔	九 平 領	祀貝庄秘領	基毕训钥	金 額	分 配 率
第1期	17,571,147円	16, 568, 587円	9,429円	0円	0%
第2期	15, 186, 408	11, 896, 650	7, 834	0	0
第3期	16, 121, 471	18, 109, 976	11, 233	0	0
第4期	13, 286, 751	12, 654, 354	9, 524	0	0

# ○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金(税込み)	8,339円33銭

# Bコース(為替ヘッジなし)

#### 〇設定以来の運用実績

			基	準		価		額	債			券	唐			券	投	資	信	託	純	資	産
決	算	期	(分配落)	税分	込 配	み金	期騰	落 率	絽	入	比	率	債先	物	比	率	証組	入	比	券率	総	具	独額
(設定	三日)		円銭			円		%				%				%				%		百万	万円
201	18年4月	27日	10,000			_		_				_				_				_			10
1期(	(2019年4)	月15日)	9, 939			0		△ 0.6			0.	. 0			(	0.0			98	3. 9			22
2期(	(2020年4)	月15日)	8,069			0		△18.8			0.	. 0			(	). 1			98	3. 9			17
3期(	(2021年4)	月15日)	11, 858			0		47. 0			0.	. 0			(	0.0			99	9.0			28
4期(	(2022年4)	月15日)	11,656			0		△ 1.7			0.	. 0			(	0.0			98	3.3			33
(償還	置時)		(償還価額)																				
5期(	(2023年4)	月14日)	11, 141. 27			_		$\triangle$ 4.4				-				_				_			29

- (注) 設定日の基準価額は、当初設定時の価額です。また設定日の純資産総額は、当初設定元本総額を表示しております。 (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債) は含まれておりません。
- (注)債券先物比率は買建比率-売建比率。

#### 〇当期中の基準価額と市況等の推移

l			基	準	価		額	債			券	債			券	投証	資	信	託
年	月	日			騰	落	率	組	入	比	券 率	先	物	比	券 率	組組	入	比	託券率
	(期 首)			円銭			%				%				%				%
	2022年4月15日			11,656			_				0.0				0.0			ć	98.3
	4月末			11, 279			△3. 2				0.0				0.0			Ć	98. 4
	5月末			11, 386			$\triangle 2.3$				0.0				0.0			ć	98.4
	6月末			11, 446			△1.8				0.0				0.0			ć	98.3
	7月末			11, 129			$\triangle 4.5$				0.0				0.0			ć	98. 1
	8月末			11, 356			$\triangle 2.6$				0.0				0.0				98.0
	9月末			10, 546			$\triangle 9.5$				0.0				0.0				97.7
	10月末			10,620			△8.9				0.0				0.0			ć	97.6
	11月末			11,041			△5.3				0.0				0.0				97.6
	12月末			10,672			△8.4				0.0				0.0			ć	97.4
	2023年1月末			11, 358			$\triangle 2.6$				0.0				0.0				97.3
	2月末			11, 239			$\triangle 3.6$				0.0				0.0			ç	97.3
	3月末			11, 185			△4.0				0.0				0.0			Ć	97.0
	(償還時)		(償	(還価額)															
	2023年4月14日			11, 141. 27			$\triangle 4.4$				_				_				_

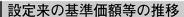
- (注) 各騰落率は期首比です。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債) は含まれておりません。
- (注)債券先物比率は買建比率-売建比率。
- (注) 月末は、各月の最終営業日です。

※ベンチマークおよび参考指数について

当ファンドの運用方針と類似した適切な指標が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

#### 設定来の運用経過

AB新興国分散ファンドBコース(為替ヘッジなし)(以下「当ファンド」ということがあります。)の設定来の運用状況をご報告いたします。



#### (2018年4月27日~2023年4月14日)



設 定 日:10,000円

第5期末(償還日):11,141円27銭(既払分配金(税込み):-円)

騰 落 率: 11.4% (分配金再投資ベース)

- (注)分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。
- (注)分配金再投資基準価額は、設定日(2018年4月27日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

#### ○基準価額等の推移

償還価額は11,141円27銭となり、設定日比で上昇(分配金(税込み)再投資)しました。

#### ○基準価額の主な変動要因

当ファンドは設定来、ルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV I - エマージング・マーケッツ・マルチアセット・ポートフォリオ クラス S1シェアーズ (為替ヘッジなし)」への投資を通じて新興国の株式、公社債、通貨および派生商品等に機動的に資産配分を行いました。信託期間中における基準価額の主な変動要因は、次のとおりです。

#### AB新興国分散ファンドBコース(為替ヘッジなし)

上昇要因:保有する新興国債券からの利息収入

新興国債券の上昇 円安米ドル高の進行

下落要因:資産配分比率が高い新興国株式が軟調であったこと

## 投資環境

(2018年4月27日~2023年4月14日)

#### 【新興国市場】

設定来の新興国株式市場は下落しました。

設定日から2018年12月末にかけては、米中貿易戦争への懸念や米国金利の上昇、原油価格の下落などを背景に新興国株式市場は下落しました。2019年1月以降は、欧米金利の低下や、米中通商協議進展への期待、堅調な欧米株式市場の流れなどを受け、上昇基調となりましたが、2020年1月下旬から3月下旬にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を背景とする景気後退懸念から急速に下落しました。その後2021年2月にかけては、各国の経済支援策やワクチン開発の進展などを背景に、大きく反発しました。3月から2022年10月末にかけては、中国不動産関連企業の債務危機、ロシアによるウクライナ侵攻、欧米の金融引締め政策などを受け、再び下落基調となりましたが、その後償還時にかけては、米国の利上げペースの減速観測などを背景にやや戻しました。

設定来の新興国債券市場は上昇しました。

設定日から2020年2月中旬にかけては、堅調な欧米株式市場の流れを受けて、リスク選好の高まりから新興国債券市場は上昇基調で推移しました。その後3月末にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を背景とする景気後退懸念から原油価格が下落したことに伴い、新興国債券市場も急落しました。その後、各国の経済支援策やワクチン開発の進展などを背景にリスクオンとなり、上昇基調に転じましたが、2021年9月以降は、米国国債金利の上昇などを受けて、再び下落しました。2022年11月以降償還時にかけては、米国の利上げペースの減速観測などを背景にやや上昇しました。

#### 【外国為替】

設定来の米ドル円相場は円安米ドル高となりました。

設定日から2021年1月初めにかけては、米中貿易摩擦への懸念や、欧州の政治不安、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大などを背景に円高米ドル安基調でした。その後は、米国での早期利上げ観測を背景とする米国国債の金利上昇を受けて円安米ドル高に転じ、2022年3月以降は、米国金利の引き上げを受けた日米金利差拡大から、一段と円安米ドル高が進行しました。2022年11月以降は、米国の利上げペース減速観測などを背景に円高米ドル安基調となりました。

#### 運用概況

(2018年4月27日~2023年4月14日)

#### 【当ファンド】

当ファンドは、ルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV I - エマージング・マーケッツ・マルチアセット・ポートフォリオ クラス S1シェアーズ (為替ヘッジなし)」を主要投資対象とし、投資割合は信託期間を通じておおむね90%以上を維持しました。

#### AB新興国分散ファンドBコース(為替ヘッジなし)

また、「アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド」にも投資を行いました。

# 【ABSICAVI - エマージング・マーケッツ・マルチアセット・ポートフォリオ クラス S1シェアーズ(為替へッジなし)】

主として新興国の株式、公社債、通貨および派生商品等に機動的に資産配分を行うことで、値動きを抑制しながら新興国経済の中長期的な成長を享受することを目指しました。

信託期間中の資産配分は、市場の変動に応じて以下のようになりました。

#### (%) 100 90 70 60 50 40 30 20 2018/5 2018/11 2019/5 2019/11 2020/5 2020/11 2021/5 2022/5 2022/11 ■ 株式 □ 短期金融資産 □ 債券

#### 設定来の資産配分比率の推移

信託期間を通じて、新興国株式への資産配分比率は、おおむね65%-80%としましたが、2020年2月から5月にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を背景とする市場の変動性の高まりを考慮して一時的に引き下げ、50%-60%弱程度としました。

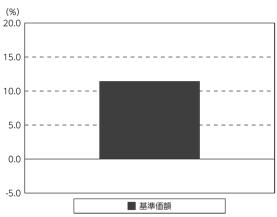
#### 【アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド】

主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資することにより、信託財産の成長を図ることを目標とし、日本国債の長期国債先物への投資を行いました。

#### 当ファンドのベンチマークとの差異

(2018年4月27日~2023年4月14日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数を設けて おりません。 基準価額 (設定日比騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

#### 分配金

(2018年4月27日~2023年4月14日)

当ファンドは、長期的な信託財産の成長を目指す観点から、信託期間中分配を行いませんでした。

当ファンドは2023年4月14日をもちまして、償還いたしました。長らくのご愛顧に対し、心より厚く御礼申し上げます。

## 〇1万口当たりの費用明細

	項				目			<b></b>	期	•		項	目	の	概	要	
							金	額	比	率							
								円		%							
(a)	信		託	彝	Į	酬		100	0. 9	905	(a)信託報酬	州=期中の3	平均基準値	西額×信	托報酬率		
	(	投	信	会	社	)	(	6)	(0.	055)	委託した	上資金の運	用、基準値	面額の算り	出、法定	書類作成等の対	対価
	(	販	売	会	社	)	(	91)	(0.3	823)		の情報提供、 ドの管理お				類の送付、口唇	座内での
	(	受	託	会	社	)	(	3)	(0.	027)	運用財産	産の管理、持	投信会社だ	からの指	図の実行の	の対価	
(b)	売	買	委言	£ 手	数	料		0	0.0	000	(b)売買委託	£手数料=	期中の売買	買委託手	数料÷期	中の平均受益権	<b>雀口数</b>
	( 5	七物	<ul><li>オ</li></ul>	プシ	/ョン	/)	(	0)	(0.	000)	売買委訓 う手数**		組入金屬	独商品等の	の売買の関	祭に売買仲介力	人に支払
(c)	そ	0)	ft	h <u>.</u>	費	用		6	0.	052	(c) その他	費用=期中(	のその他輩	費用÷期	中の平均	受益権口数	
	(	そ	0	)	他	)	(	6)	(0.	052)	その他に	は、信託財産	こに関する	租税、信	託事務の	処理に要する記	者費用等
	合				計			106	0. 9	957							
	期中の平均基準価額は、11,104円です。																

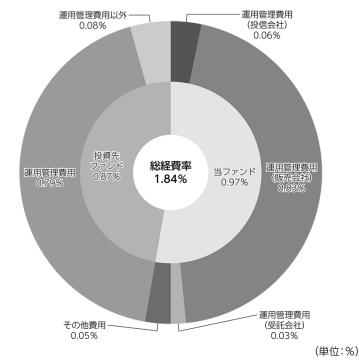
- (注) 期中の費用 (消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。
- (注) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券(親投資信託を除く。) が支払った費用を含みません。
- (注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに 小数第3位未満は四捨五入してあります。

#### AB新興国分散ファンドBコース(為替ヘッジなし)

#### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.84%です。



 総経費率(①+②+③)
 1.84

 ①当ファンドの費用の比率
 0.97

 ②投資先ファンドの運用管理費用の比率
 0.79

 ③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率
 0.08

- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(親投資信託を除く。)です。
- (注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

#### 〇売買及び取引の状況

(2022年4月16日~2023年4月14日)

### 投資信託証券

	A4	扭	買	付		売	付	
	銘	枘	数	金	額	数	金	額
国			口		千円	П		千円
内		マージング・マーケッツ・マルチアセット・ 1シェアーズ (為替ヘッジなし)	282		3, 340	3,023		35, 263

- (注) 金額は受け渡し代金。
- (注) 金額の単位未満は切り捨て。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

<i>145</i>	板		設	定		解	約	
妬	מיז	П	数	金	額	数	金	額
			千口		千円	千口		千円
アライアンス・バーンスタイン・日本	は債券インデックス・マザーファンド		_		_	8		9

<sup>(</sup>注) 単位未満は切り捨て。

#### 〇利害関係人との取引状況等

(2022年4月16日~2023年4月14日)

#### 該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 〇自己設定による当ファンドの設定・解約状況

	期首設定元本	当期設定元本	当期解約元本	償還時残高(元本)	取引の理由
ſ	百万円	百万円	百万円	百万円	
	10	_	_	10	当初設定時における取得

- (注) 単位未満は切り捨て。
- (注) 一印は該当なし。

### ○組入資産の明細

(2023年4月14日現在)

2023年4月14日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	梅	期首(前	前期末)
<b>逆</b> 白	枘	П	数
			П
AB SICAV I -エマージング・マーケッツ・マルチアセット・ポートフォリン	オ クラス S1シェアーズ (為替ヘッジなし)		2, 741
合	計		2, 741

## 親投資信託残高

銘	柄	期首(	前期末)	
野白	173	П	数	
				千口
アライアンス・バーンスタイン・日本信	貴券インデックス・マザーファンド			8

<sup>(</sup>注) 単位未満は切り捨て。

## 〇投資信託財産の構成

(2023年4月14日現在)

佰	П		作	i i	最	時
項	Ħ	音	平 価	額	比	率
				千円		%
コール・ローン等、その他				29, 354		100.0
投資信託財産総額				29, 354		100.0

<sup>(</sup>注) 評価額の単位未満は切り捨て。

#### ○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2023年4月14日現在) ○損益の状況

	項目	償 還 時
		円
(A)	資産	29, 354, 347
	コール・ローン等	29, 354, 347
(B)	負債	140, 634
	未払信託報酬	140, 362
	未払利息	259
	その他未払費用	13
(C)	純資産総額(A-B)	29, 213, 713
	元本	26, 221, 181
	償還差益金	2, 992, 532
(D)	受益権総口数	26, 221, 181□
	1万口当たり償還価額(C/D)	11, 141円27銭

<sup>(</sup>注) 期首元本額28,990,089円、期中追加設定元本額3,434,278円、期 中一部解約元本額6,203,186円。当期末現在における1口当た り純資産額1.114127円。

•			
		項目	当 期
			円
	(A)	配当等収益	△ 948
		支払利息	△ 948
	(B)	有価証券売買損益	△ 937, 838
		売買益	270, 551
		売買損	△1, 208, 389
	(C)	信託報酬等	△ 308, 653
	(D)	当期損益金(A+B+C)	△1, 247, 439
	(E)	前期繰越損益金	944, 040
	(F)	追加信託差損益金	3, 295, 931
		(配当等相当額)	(3, 393, 867)
		(売買損益相当額)	(△ 97, 936)
		償還差益金(D+E+F)	2, 992, 532

- (注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬、監査報酬など の諸費用とそれらに対する消費税等相当額を含めて表示して います。
- (注) 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追 加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分 をいいます。

#### AB新興国分散ファンドBコース(為替ヘッジなし)

# 〇投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2018年4月27日		投資信託契約終了時の状況		
15 配 朔 10	投資信託契約終了日	2023年	4月14日	資 産 総 額	29, 354, 347円	
区 分	投資信託契約締結当初 投資信託契約終了時	投資信託契約終了時	美引増減またけ追加信託	負 債 総 額	140,634円	
L 33		左打相機よには起加自能	純 資 産 総 額	29, 213, 713円		
受益権口数	10, 000, 000 □	26, 221, 181 □	16, 221, 181 □	受益権口数	26, 221, 181 □	
元 本 額	10,000,000円	26, 221, 181円	16, 221, 181円	1万口当たり償還金	11,141円27銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当7	たり分配金	
司 异 朔				金 額	分配率	
第1期	22, 916, 217円	22, 776, 315円	9,939円	0円	0%	
第2期	21, 578, 194	17, 410, 457	8, 069	0	0	
第3期	23, 732, 206	28, 142, 437	11, 858	0	0	
第4期	28, 990, 089	33, 790, 216	11, 656	0	0	

# ○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金(税込み)	11, 141円27銭